



… 医療法人社団洛和会 **洛和会音羽病院**



**あなたの理想の  
医師になれる病院！**

毎朝のレクチャー、毎日のカンファレンス、毎月開催している西日本最大の総合診療カンファレンス「京都GIMカンファレンス」、感染症科による感染症教育の徹底、京都屈指の救急患者数など、教育的資源には事欠きません。数多くの症例を適切な指導下で経験でき、「真っさら」な患者さんを一から診ていく力が確実に身に付きます！また、当院ではUp To Date(エビデンスに基づいた臨床医学情報のオンラインツール)が活用できます。

▼ 病院概要

所在地	京都市山科区音羽珍事町 2 番地
開設者	医療法人社団洛和会 理事長 矢野裕典
開設年	昭和 55 年
病院長名	神谷 亨
病床数	548 床
医師数	常勤 194名
診療科	感染症科、総合内科、ICU/CCU、放射線科、心臓内科、腎臓内科、リウマチ科、脳神経内科、消化器内科、内分泌・糖尿病内科、血液内科、神経精神科、小児科、外科、肛門科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、呼吸器科(内科・外科)、形成外科、皮膚科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、産婦人科、泌尿器科、眼科、麻酔科、歯科麻酔科、救急救命センター、リハビリテーション科、病理診断科、緩和ケア内科、口腔健康センター、健診センター、新薬開発支援センター、医学教育センター

▼ 研修プログラムの方針及び特徴

方針	初期研修では「典型的症候を呈する日常的な疾患」を数多く経験することが重要であると認識しており、ERでは安全なフォロー下でファーストタッチができます。また、指導医のフォローの下で入院患者を主治医担当できるなど、研修医が第一線で主体的に活躍できる研修を行っています。 医師としてスタートの時期にこそ、症候学や感染症の基礎をしっかり身につけることが非常に重要であると考えており、診断推論や感染症教育に注力しています。
特徴	『診断力』…毎朝のレクチャーや毎日のCase conferenceなど、HistoryとPhysicalを重要視した医局の風土が診断力を育ててくれます。 『救急力』…来るもの拒まずの雑食型救急は、常に救急医からのフィードバックを受けることができ、救急力を確実に身に付けることができます。 『人間力』…地域医療は、北海道または青森で本物の家庭医療を体験して頂き、「disease」だけでなく「illness」をみることの大切さを学んでいただきます。

▼ 初期臨床研修スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	オリエンテーション	救命救急センター・京都ER			内科 (感染症科、総合内科、呼吸器、心臓、脳神経、腎臓、糖尿病、血液から8週単位で3科を選択)						外科	
2年次	整形外科	小児科	産婦人科	精神科	地域医療	選 択						
プログラム責任者		教育センター 谷口 洋貴										

▼ 募集要項 (2025年度採用)

採用予定数	8名	出願期間	令和6年5月7日(火)~8月5日(月)	試験日	令和6年8月18日(日)
-------	----	------	---------------------	-----	--------------

▼ 待遇・処遇

雇用形態	常勤
給与	1年次 400,000円/月 (諸手当含む) 2年次 470,000円/月 (諸手当含む)
手当	時間外手当あり (月45時間相当分は給与に含まれています) 副直手当あり: 1年目平日 約20,000円 土・日・祝 約21,500円 2年目平日 約30,000円 土・日・祝 約33,000円
勤務時間	8:30 ~ 17:15
休暇	有給休暇(1年次):11日 (2年次):12日 年末年始:有 ※12月30日~1月3日 リフレッシュ休暇(連続12日間)※上期下期で分割も可 ワークライフバランス休暇(3日)、他多数
社会保険	協会けんぽ、厚生年金、雇用保険、労災保険
当直/副直	当直 - 副直 約4回/月
宿舎	単身用26戸 / 世帯用0戸 家賃21,000円/月
その他設備	図書室(24時間)、学術支援センター(論文指導)、研修医室

▼ 問い合わせ先

担当部署	医局支援部	担当者名	山本 博士
電話番号	075-593-4111	Eメール	otowa.kensyu@rakuwa.or.jp